

産地間連携と人材確保・育成支援

－ 倉敷市の取組 －



倉敷市

文化産業局商工労働部商工課

(企画財政局企画財政部企画経営室 堀内裕介)



0. 本日の内容

1. 地域特性

2. 産地間連携

2-1 高梁川流域 産地交流会

2-2 三備 INDIGO WORKS

3. 『Made in KOJIMA』せんいのまち再生戦略に基づく事業推進

4. 販路開拓支援・地域ブランド化

4-1 海外販路開拓支援

4-2 JAPAN DENIM DAYS ／ 映像コンテンツを活用した情報発信事業

5. 人材確保・育成

5-1 繊博～SEN-I EXPO～

5-2 繊維マイスター制度

5-3 繊維産業人材育成講座



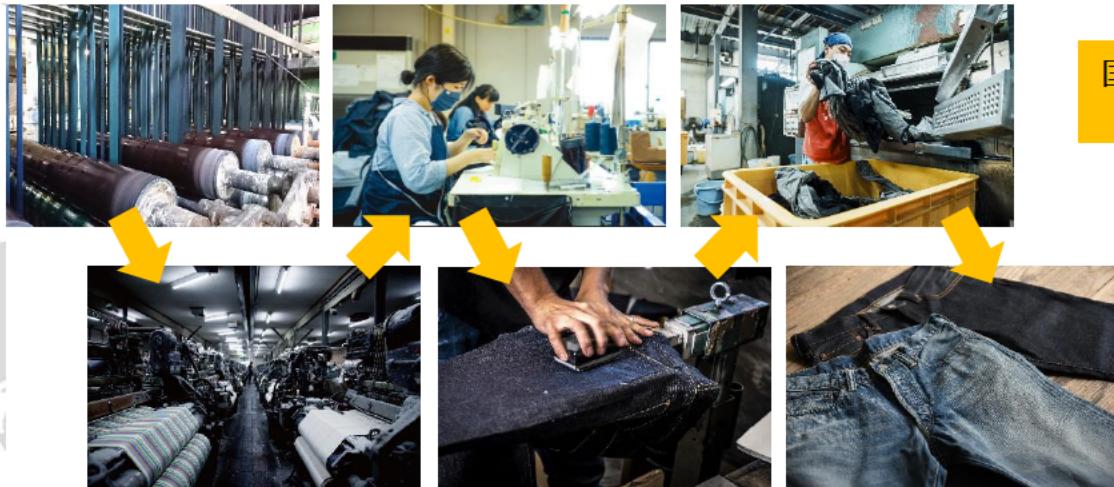
1. 地域特性

●三備エリア

- 広島県福山市や岡山県井原市など備後・備中・備前で構成される「三備エリア」は、江戸時代中期の綿花栽培を起源とし、古くから繊維産業で栄えてきたエリア
- 現在では、三備エリアは綿織物など繊維産業が集積する日本有数の繊維産地に成長
- エリアを代表するデニム製品は、テキスタイルから最終製品まで産地内で一貫生産が可能



三備エリアのサプライチェーン（デニム製品）



国内外の
市場へ



●倉敷市

日本一の繊維のまちを支える「児島地区」、そこで生み出されるジーンズ等の多彩な繊維製品

- 倉敷市の繊維製造品出荷額は約1,200億円（1位）
- 児島地区は、国産ジーンズ発祥の地として繊維製造品出荷額日本一の繊維のまちを支える原動力に
- 製織・染色・縫製・加工等、産地内で一貫生産を可能とする繊維産業集積地を形成
- 江戸時代は真田紐、明治時代は足袋や畳縁、大正時代は学生服や帆布、昭和・平成時代はジーンズと、受け継がれてきた「ものづくり」の技術は多彩な繊維製品群に発展
- 倉敷市の繊維産業発展のストーリーは、平成29年に日本遺産に認定



2. 産地間連携

1. 地域特性

2. 産地間連携

2-1 高梁川流域 産地交流会

2-2 三備 INDIGO WORKS

3. 『Made in KOJIMA』せんいのまち再生戦略に基づく事業推進

4. 販路開拓支援・地域ブランド化

4-1 海外販路開拓支援

4-2 JAPAN DENIM DAYS ／ 映像コンテンツを活用した情報発信事業

5. 人材確保・育成

5-1 繊博～SEN-I EXPO～

5-2 繊維マイスター制度

5-3 繊維産業人材育成講座



2. 産地間連携

2-1 高梁川流域 産地交流会（令和元年度）

- 倉敷市や井原市など3市7町で構成される連携中枢都市圏「高梁川流域」の繊維製品等ものづくり事業者を対象とした交流会（ビジネスマッチング）を実施
- 広島県福山市を中心とする備後圏域と連携した販路開拓支援を想定したテスト事業
- 出展事業者は繊維製品やテキスタイルを取り扱う44社、域外招聘バイヤーは31社54名
- バイヤーとの商談だけでなく、出展した事業者間の交流や商談、産地間の交流を推進





2. 産地間連携

2-2 三備 INDIGO WORKS (令和2年度～)

- 倉敷市、井原市、福山市を中心に連携中枢都市圏間で連携
- 備前・備中・備後にまたがる上記エリアをひとつの産地＝三備と定義し、共通する地域資源である「デニム・ジーンズ」に特化したBtoB支援を実施
- コロナ禍における地場産業の競争力強化と産地ブランドの認知向上、産業のDX促進を支援
- オンラインとフィジカルのハイブリッド型で実施

(事業概要：オンライン展示会)





3. 『Made in KOJIMA』せんいのまち再生戦略に基づく事業推進

1. 地域特性

2. 産地間連携

2-1 高梁川流域 産地交流会

2-2 三備 INDIGO WORKS

3. 『Made in KOJIMA』せんいのまち再生戦略に基づく事業推進

4. 販路開拓支援・地域ブランド化

4-1 海外販路開拓支援

4-2 JAPAN DENIM DAYS ／ 映像コンテンツを活用した情報発信事業

5. 人材確保・育成

5-1 繊博～SEN-I EXPO～

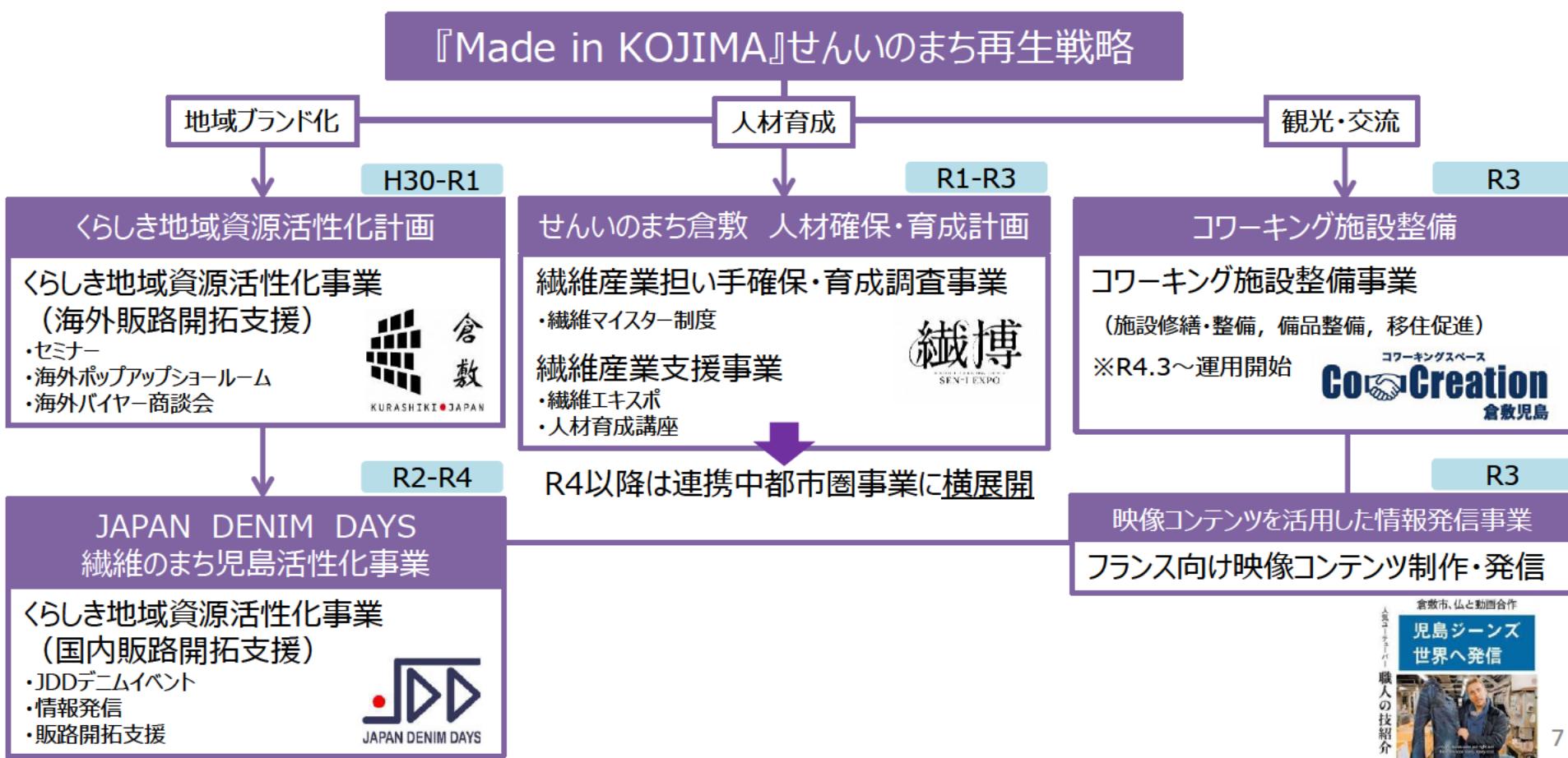
5-2 繊維マイスター制度

5-3 繊維産業人材育成講座

3. 『Made in KOJIMA』せんいのまち再生戦略に基づく事業推進



- 官民連携のもと、倉敷市児島地区の地域活性化を目的に①地域ブランド化、②人材育成、③観光・交流を柱とした「『Made in KOJIMA』せんいのまち再生戦略」を平成26年度に策定
 - このうち①②について、地方創生を目的に地域再生計画を策定 →地方創生推進交付金を活用し事業化
 - ③については、地方創生テレワーク交付金、総務省補助事業を活用し事業化





4. 販路開拓支援・地域ブランド化

1. 地域特性

2. 産地間連携

2-1 高梁川流域 産地交流会

2-2 三備 INDIGO WORKS

3. 『Made in KOJIMA』せんいのまち再生戦略に基づく事業推進

4. 販路開拓支援・地域ブランド化

4-1 海外販路開拓支援

4-2 JAPAN DENIM DAYS ／ 映像コンテンツを活用した情報発信事業

5. 人材確保・育成

5-1 繊博～SEN-I EXPO～

5-2 繊維マイスター制度

5-3 繊維産業人材育成講座



4. 販路開拓支援・地域ブランド化

4-1 海外販路開拓支援

(地方創生推進交付金活用)

- 海外市場へ挑戦をはじめる市内事業者を支援するため、貿易実務実践ワークショップや市内商談会、
パリで繊維製品などの地域資源のテストマーケティング支援を実施
- JETRO岡山と連携し、講師やコーディネーターの確保や商談サポートを実施

(令和元年度事業概要)

●貿易実務実践ワークショップ

- JETRO岡山と連携
- カテゴリーを「アパレル／雑貨」、「加工食品」に分け、それぞれに講師を招聘
- 海外販路開拓のビジネスプラン
- 輸出に際する手続きやルール
- 個別相談支援 を実施



●商談会（国内）

- JETRO岡山と連携
- カテゴリーを「アパレル」、「加工食品」に分け、それぞれに実施
- 加工食品はワークショップ講師をコーディネーターに置き、国内輸出商社を招聘した一気通貫の支援体制を構築
- アパレルは事前マッチングによる個別商談支援を実施



アパレル個別商談支援



加工食品商談会

●ポップアップショールーム開設（パリ）

- Discover Japan Parisを拠点に「Kurashiki Japan展」を開催
- デニム製品、帆布、畳縁、い草製品、足袋型シューズ等を製造する事業者 11 社が出展
- 現地コーディネーターと連携したBtoB支援
- 展示販売やテストマーケティング、商談を実施
- 足袋型シューズのランニングイベントやパリ日本文化会館でワークショップを実施



【ご参考】海外販路開拓支援



Maison & Objet

H24 (トップセールス)
製品展示、観光PR（パリ）

H26 Maison&Objet出展（パリ）

H28 ジーンズ大規模展示会出展（ベルリン）

H30・R1 アパレル個別商談支援の実施（倉敷）
海外市場向け商談会（加工食品等）の実施
ポップアップショールーム開設（パリ）

H25 製品展示、観光PR（パリ）

H27 高級百貨店での展示即売会（バンコク）

H29 アパレル商談会の実施（倉敷）



アパレル商談会

一定の成果と事業者の自走

新たなフェーズへ

デニム産業・文化の「①創造拠点」「②情報発信拠点」として
バイヤーやユーザーが集う日本屈指の繊維産地を目指す



4. 販路開拓支援・地域ブランド化

4-2 JAPAN DENIM DAYS／映像コンテンツを活用した地域情報発信

- 本市の繊維産業の魅力を国内外に発信し、販路開拓を一層図るため、市内でデニムに特化した体験型イベントを軸とした展示販売や商談支援、インフルエンサーによる情報発信を実施
- 総務省「映像コンテンツを活用した地域情報発信」調査事業を活用し、仏国向け映像コンテンツを制作・配信（TV・SNS・動画配信サービス）

1 一般向けデニムイベント



JAPAN DENIM DAYS



- デニム製品に特化したプロモーションイベント
- 縫製加工の「体験型」ワークショップ
- 繊維製品の展示販売

他主催事業



連携



アムステルダム「DENIM DAYS」
※2021コロナ中止



2 個別商談

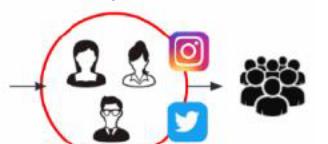


3 産地PR



- 職人によるジーンズ縫製ライブ
- インフルエンサー招聘
- 誌面運動
- 市民参加型ファッショショーエ

- バイヤーを産地に招聘
- 事前マッチング
- 個別商談形式



株式会社ジャパン
高橋編集長



4 情報発信（海外）



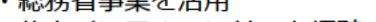
倉敷市、仏と動画合作



児島ジーンズ
世界へ発信



職人の紹介介



高橋編集長

- 総務省事業を活用
- 仏人インフルエンサーを招聘
- 仏ケーブルTV「J-ONE」放送
- アーカイブ配信は15万回再生
- SNSで情報発信

TSC テレビせとうち

TSC
CREATE
NET FEMME

日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

各要素事業の受け皿・ハブとして、また、他事業と連携とした「体験型デニムイベント」を中心としたPR展開
(児島地区を点から面でPR) → 繊維産地としてのプレゼンスを高める → 地域ブランド化)



5. 人材確保・育成

1. 地域特性

2. 産地間連携

2-1 高梁川流域 産地交流会

2-2 三備 INDIGO WORKS

3. 『Made in KOJIMA』せんいのまち再生戦略に基づく事業推進

4. 販路開拓支援・地域ブランド化

4-1 海外販路開拓支援

4-2 JAPAN DENIM DAYS ／ 映像コンテンツを活用した情報発信事業

5. 人材確保・育成

5-1 繊博 ~SEN-I EXPO~

5-2 繊維マイスター制度

5-3 繊維産業人材育成講座



5. 人材確保・育成

5-1 織博 ~SEN-I EXPO~ (令和元年度~)

(地方創生推進交付金活用)

- > 産地企業の認知向上と次世代の担い手確保を目的に、服飾系専門学校や学生をターゲットにしたオープンファクトリーイベント「織博」を開催
- > ライブ配信によるバーチャル織維産地ツアーを中心に、リアルツアーを実施
- > 倉敷市をはじめとする岡山県内の織維関連企業の生産現場視察の実施、担い手とのコミュニケーションの場を設定
- > 担い手（人）にフォーカスを当てた企業紹介冊子「LOACAL CREATORS BOOK」を制作し、全国350校の服飾系専門学校に案内

見：流域にはどんな織維企業があるの？

知：リアルな現場、働く人の声を知りたい

学校
学生



企業

伝：自社の認知度を上げたい

雇：次世代を担う人材を確保したい

リアルでしか伝えられないモノ・コト

中国・関西中心

「リアル」と「オンライン」
ハイブリッド化

織博
INTERCRAFT FASHION EXPO 2020
SEN-I EXPO



オンラインを活かしたボーダーレスな
情報発信とコミュニケーション

北海道から沖縄まで



交流会



織維産地ツアー



企業紹介BOOK



企業紹介SNS



WEBページ



バーチャル織維産地ツアー



チャット機能による
コミュニケーション



5. 人材確保・育成

5-2 繊維マイスター制度（令和元年度～）

(地方創生推進交付金活用)

- 本市繊維産業の競争力の源泉である「技能」を次世代に承継するため、国の技能検定制度で技能水準の定めがない工程を可視化
- 業界で定めた技能水準を満たす担い手を「繊維マイスター」に認定
- 運営主体は、岡山県アパレル工業組合など、県内の産業支援機関で構成される「繊維マイスター制度運用委員会」※学生服やテキスタイル、染色加工など10社の代表取締役で構成
- これまでに、縫製やパターンメイキング、染色、ジーンズ加工などの分野で58人を認定
- 令和4年度は、製品への認証マーク表示を目指す

既存の検定制度

国の技能検定制度

職業能力開発促進法に基づく国家検定制度

技能検定に準じる検定制度

日本綿業技術・経済研究所の検定制度

制度構築・産地が求める技能の可視化

確立済認定基準

- 【ジーンズ縫製技士2級】
- 【ジーンズ加工技士2級】
- 【製織技士1級／2級】
- 【染色技士2級】

確立中認定基準

- 【ジーンズ縫製技士1級】
- 【ジーンズ加工技士1級】
- 【染色技士1級】



SEN-I MEISTER
JAPAN



検定実施対象拡大

- 就業前の学生を新たな対象に加え、業界の求める技能を事前習得可能に
- 就職に向けたスキルUPと地元就職の後押し

- 基幹産業である繊維産業の各分野の「技能水準」を可視化
- 各分野の技能を次世代の担い手に承継
- 製品付加価値向上・担い手の地位向上・担い手確保
- 情報発信と産地ブランド化の促進



5. 人材確保・育成

5-3 繊維産業人材育成講座（令和元年度～）

(地方創生推進交付金活用)

- 第三セクターの倉敷ファッションセンター(株)を運営主体に置き、人材育成講座を実施
- 行政は事業費の2/3を負担（補助金）
- 令和3年度は16講座開催（全41回）、参加人数378人
- 外部講師を招聘し、品質管理研修やブランディング研修、繊維マイスター養成講座等を実施

産地の目指す将来像

- 細分化されたものづくりの工程における技術・技能を次世代に繋ぐ
- 繊維業界に必要な知識や技能を習得できる環境が整備されている

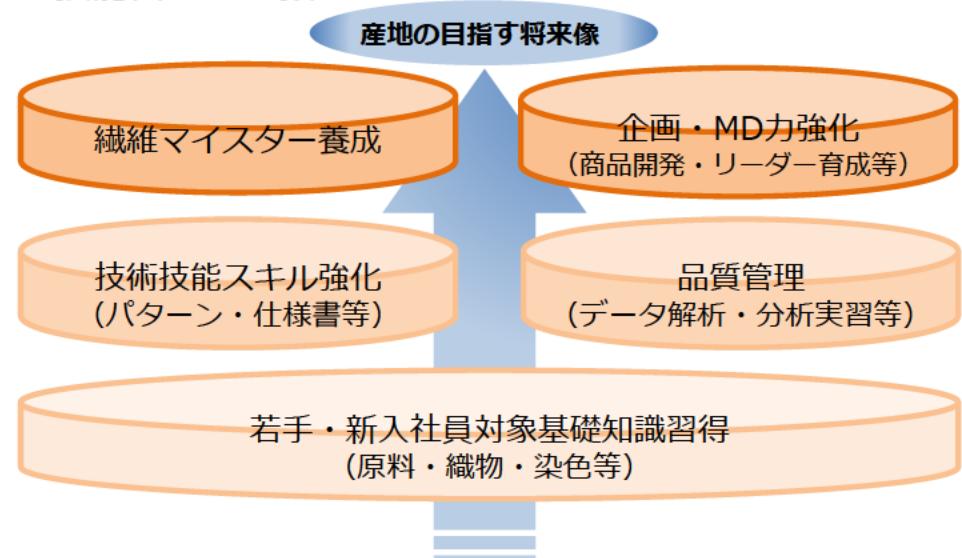


産地の現状

- 中小・零細事業者が多く、各社に必ずしも体系的・計画的な人材育成制度が用意されていない
- 人材育成の必要性は理解しているが、多岐に渡る社員研修を用意するリソースが不足

体系的かつ計画的な人材育成の場を用意

- ↳ 産地全体として専門的知識を有する人材の育成を支援
- ↳ 若手職人を繊維マイスターの技能水準に育成するための技能習得を支援



倉敷市を代表する繊維製品



倉敷市

文化産業局商工労働部商工課

企画財政局企画財政部企画経営室 堀内裕介